

土器づくりを体験しませんか

3月の土器づくり教室



土器づくり教室

市内には、弥生時代後期から古墳時代前期を盛期とする西三河屈指の遺跡群「鹿乗川流域遺跡群」があります。発掘調査では、膨大な数の弥生土器が出土しています。

こうした文化財を、皆さんに身近に感じてもらえるように土器づくり教室を開催しています。「いつでも・誰でも・手軽に土器づくりができる」教室です。

土器の作り方

(弥生時代と同じ方法でつくります)



2 ひもを積んで形をつくる



1 粘土のひもをつくる



3 へらで表面を整える



4 模様をつける



6 約1～2カ月後焼き上げて渡します

乾燥



5 土器が完成(教室はここまで作成)約1時間30分程度

●とき 3月3日(火)～6日(金)・10日(火)・14日(土)・17日(火)・20日(金)・24日(火)・28日(土)・31日(火)午後1時～4時(受け付けは午後2時まで)

●ところ 埋蔵文化財センター

●対象 小学生以上(小学1・2年生は保護者同伴)

●その他 土器づくり教室は定期的に開催しています。4月以降の日程は、本紙毎月15日号に掲載します。



ボランティア代表
山口 勲さん

土器づくりボランティアを募集

一緒に土器づくりを指導しませんか。

●活動日 (火)～(土)午後で、週1・2回程度

●対象 歴史に興味のある人、人と接することが好きな人(知識や経験は問いません)

●その他 半年間、土器づくり技術習得の研修を受講した後、ボランティアに登録します



問▼埋蔵文化財センター

(☎)77-4490